

【 議 事 1 】

令和4年度地域公共交通確保維持改善事業
（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）
に関する事業評価について

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

別添 1

令和 5年 1月 13日

協議会名：下関市地域公共交通会議

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回（又は類似事業）の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点（特記事項を含む）
下関市（豊田） 壱路子線	豊田総合支所 ～ 上壱路子	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等への時刻表掲示や制度周知のチラシを作成し、運行区域の自治会へ回覧を実施。また、自治会アプリへ時刻表等の掲載し、利用促進を図った。 ・定期的な車両内部の消毒・換気を行い、安心して利用できる環境作りに務めた。 ・委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等の確認を実施した。 	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A （4路線） 目標利用者数 2,350人/年 実績利用者数 2,497人/年 目標達成率 106.3% 新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等が続き、利用率が低迷していたが、高齢者の運転操作ミスと思われる交通事故の報道が多くなされた影響もあり、利用者が増加し、目標は達成された。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活バス全路線1乗車ワンコイン(100円)化を継続。 ・新型コロナウイルス感染症に関する状況を注視し、安心して利用できる環境の整備や、自治会へのチラシ配布、イベント時の意識啓発活動を行い、更なる利用促進を図る。
下関市（豊田） 一の俣線	豊田総合支所 ～ 佐野		A 計画どおり事業は適切に実施された。		
下関市（豊田） 今出線	豊田総合支所 ～ 地吉		A 計画どおり事業は適切に実施された。		
下関市（豊田） 一の瀬線	豊田総合支所 ～ 中の瀬		A 計画どおり事業は適切に実施された。		
下関市（菊川） 縦ノ木・保木線	バスターミナル ～ 縦ノ木	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会を通じてチラシを配布し、新たな利用者の確保に努めた。 ・定期的な車両内部の消毒・換気を行い、安心して利用できる環境作りに務めた。 ・委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認し、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しの検討を実施した。 	A 計画どおり事業は適切に実施された。	C （3路線） 目標利用者数 5,610人/年 実績利用者数 3,420人/年 目標達成率 61.0% 新型コロナウイルスの影響や、卒業等による利用学生の減少により、利用者が減少し、目標は達成できなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや便数、経路、運行形態等、生活バス路線のさらなる具体的な見直しに取り組む。
下関市（菊川） 内日・田部循環線	バスターミナル ～ 内日下 ～ バスターミナル		A 計画どおり事業は適切に実施された。		
下関市（菊川） 久野線	バスターミナル ～ 多々良		A 計画どおり事業は適切に実施された。		

《 評価基準 》

④ 事業実施の適切性：

生活交通確保維持改善計画に基づく事業が適切に実施されたかを、A, B, Cの3段階で評価する。
計画どおり実施されなかった場合には、理由等を明らかにする。

A：事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された

B：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった

C：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった

令和4年度（R3年10月～R4年9月）下関市生活バスの補助対象7路線については、
全ての路線で計画通り適切に実施されたため「A」判定とした。

⑤ 目標・効果達成状況：

生活交通確保維持改善計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、
設定した目標ごとに「A、B、C」の3段階で評価する。

目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上明らかにする。

A：事業が計画に位置付けられた目標を達成した

B：事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった

C：事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった

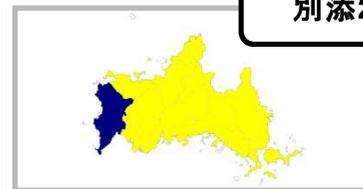
令和4年度（R3年10月～R4年9月）の事業について
豊田地域は目標を達成したため、「A」判定とした。
菊川地域は目標値の7割を達成できず、「C」判定とした。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 5年 1月 13日

協議会名：	下関市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>合併前の菊川、豊田、豊浦、豊北町地域においては、住民の移動手段を確保するためそれぞれ生活バスが運行されていたが、地域によって運行の態様等様々であったため、合併協議において新たな制度の構築がされ、4町地域のバス交通の制度について見直しを行い、サービス水準を統一し、地域間における公平性を図るとともに、地域の状況にあった移動手段を確保するため、平成20年度に「下関市地域交通総合連携計画」を策定した。</p> <p>この基本方針に基づき、各地域内での整備方針を定めるとともに、平成21年度、「地域公共交通活性化・再生総合事業」の支援を受け、実証運行を経て、平成22年4月から本格運行を実施した。</p> <p>平成30年3月には下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）を策定し、今後も継続的な公共交通を維持・確保するために地域公共交通確保維持事業を活用し、住民の生活交通手段を存続させていく必要がある。</p>

令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 下関市地域公共交通会議 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



下関市の概要

- ・平成17年2月に1市4町が合併
- ・人口 25万5千人
- ・面積 716.1平方キロメートル
- ※令和2年国勢調査より

下関市地域公共交通会議の構成員 下関市連合自治会 サンデン交通(株)
ブルーライン交通(株) 山口県タクシー協会 西日本旅客鉄道(株)
交通労連山口県支部 中国運輸局山口運輸支局 下関商工会議所
下関警察署 山口県下関土木建築事務所 下関市社会福祉協議会
下関市立大学 山口河川国道事務所 下関市(都市整備部・建設部・港湾局)

概 要

下関市は、平成17年に旧下関市と旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町の1市4町が合併し、広い市域を持つ事となった。
合併前の4町地域では、住民の移動手段としてそれぞれの態様で生活バスが運行されていたが、合併後においてサービス水準の統一と地域間における公平性確保のため、制度の見直しを行い、日常生活に必要な地域内移動及び広域移動を担う鉄道や幹線バスへの接続手段確保等、運行方法の検討と構築を行って来た。
こうした地域内の移動や、広域の交通機関への接続などについて、持続可能な地域交通を確保・維持する取組みとして地域内フィーダー系統確保維持計画を策定し運行を行っている。

協議会の主な取り組み

- ・ 交通空白地域におけるフィーダー交通の導入
- ・ 「下関市総合交通戦略」進捗管理
- ・ 公共交通利用促進

協議会における検討

- ・ 第29回(令和3年7月19日)
下関市生活バス(菊川)における貨客混載事業について
山口宇部空港とJR下関駅を結ぶ乗合タクシーの運行について
- ・ 第30回(令和4年1月6日)
令和3年度地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)に関する事業評価について
下関市生活バス(菊川)における貨客混載事業について
新型コロナウイルス感染症に関する市内バスの状況について
令和4年6月30日下関市生活バス 菊川町における経路及び便数の一部変更について
下関市生活バス地域内フィーダー系統確保維持計画について
令和3年度自家用有償旅客運送の運行実績について
下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画)の進捗管理について

下関市地域公共交通会議 事業の評価

定量的な目標・効果

(目標) 令和4年(2022年)度 豊田地域 2,350人/年・菊川地域 5,610人/年

(効果) 生活バスを維持することで、買物や通院など各地域内における生活のための移動手段が確保され、高齢者等の外出促進が図られると共に、幹線系統に接続することで広域移動の機会についても確保される。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

予定していた利用促進策（地域イベントでの啓発や、チラシ、時刻表の配布等）については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、可能な範囲で実施し、バス車両内部を定期的に消毒する等、利用者が安心できる環境作りに努めた。また、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しの検討を実施した。

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

令和2年8月に策定したR2年10月からR7年9月までの再編実施計画に基づき、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しの検討を実施した。

実施した利用促進策

- ◎全域：使用料金ワンコイン化を継続。
コロナ対策として、定期的な車両内部の消毒、換気、運転手のマスク着用。利用者へのマスク着用お願い。
- 豊田：医療機関等へ時刻表掲示。自治会回覧による制度周知。
自治会アプリへ時刻表等を掲載。
- 菊川：自治会を通じてのチラシ等の配布

地域住民の意見の反映

- 豊田：委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認。
- 菊川：委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認。

下関市地域公共交通会議 事業の評価

事業実施の適切性

- 豊田 空路子線：計画通り事業は適切に実施された。
一の俣線：計画通り事業は適切に実施された。
今出線：計画通り事業は適切に実施された。
一の瀬線：計画通り事業は適切に実施された。
- 菊川 縦ノ木・保木線：計画どおり事業は適切に実施された。
内日・田部循環線：計画どおり事業は適切に実施された。
久野線：計画どおり事業は適切に実施された。

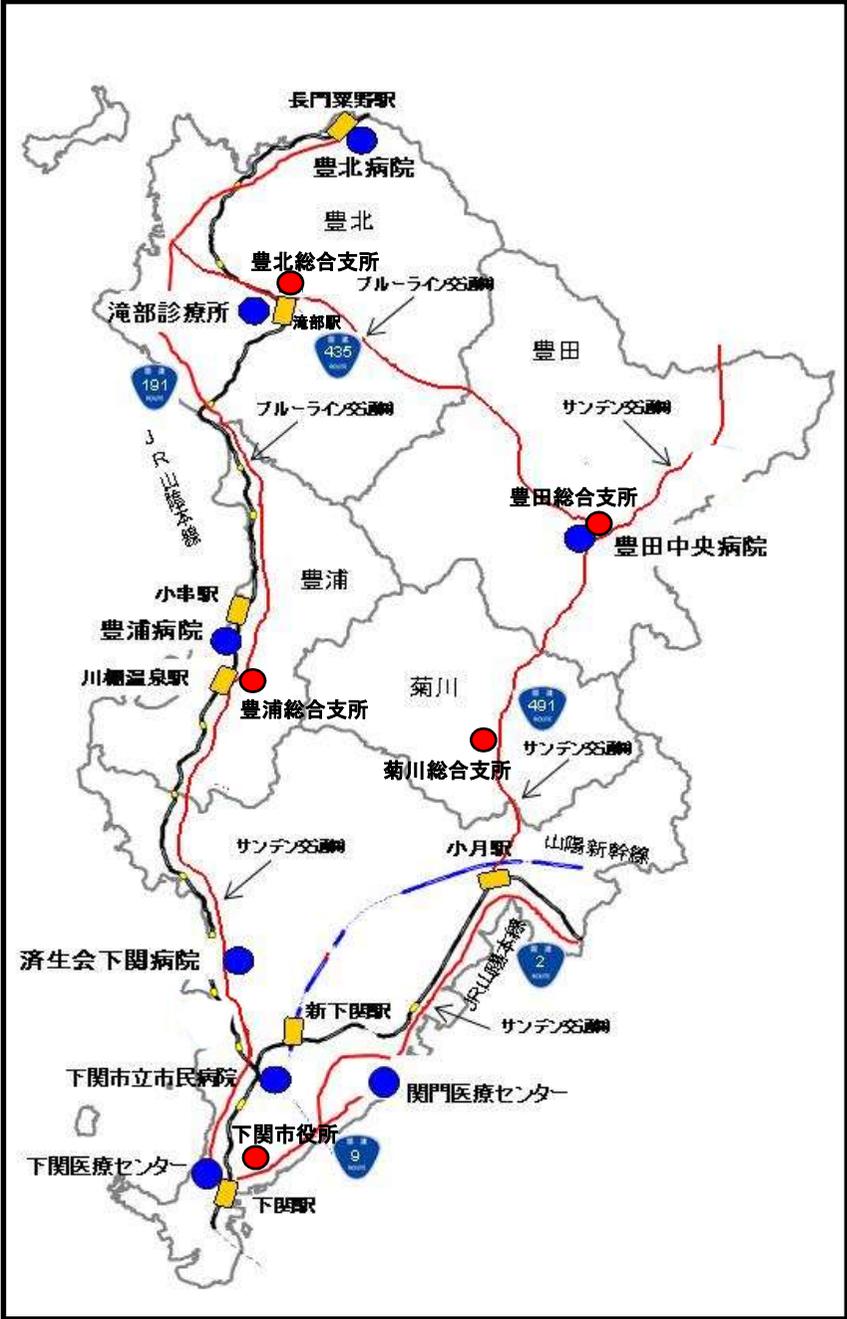
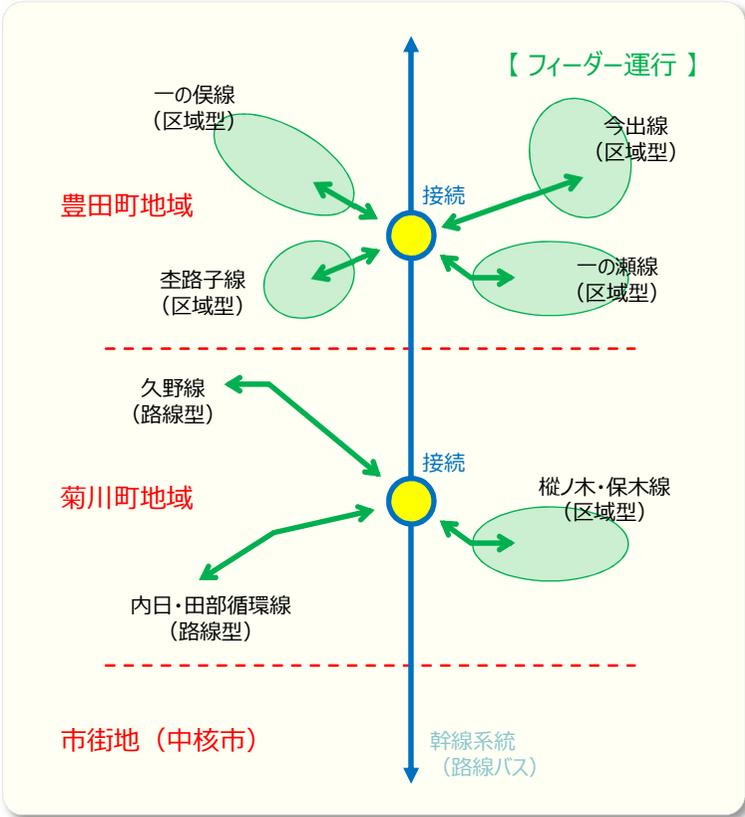
目標・効果達成状況

- 豊田(空路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線)
： R4年度 目標利用者数 2,350人/年 実績利用者数 2,497人/年 目標達成率 106.3%
新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等が続き、利用率が低迷していたが、高齢者の運転操作ミスと思われる交通事故の報道が多くなされた影響もあり、利用者が増加し、目標は達成された。
- 菊川(縦ノ木・保木線、内日・田部循環線、久野線)
： R4年度 目標利用者数 5,610人/年 実績利用者数 3,420人/年 目標達成率 61.0%
新型コロナウイルスの影響や、卒業等による利用学生の減少により、利用者が減少し、目標は達成できなかった。

事業の今後の改善点

- ・ 生活バス全路線1乗車ワンコイン(100円)化を継続。
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関する状況を注視し、安心して利用できる環境の整備や、自治会へのチラシ配布、イベント時の意識啓発活動を行い、更なる利用促進を図る。
- ・ 地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや便数、経路、運行形態等、生活バス路線のさらなる具体的な見直しに取り組む。

交通体系図 別紙



地域の移動手段「生活バス」を利用しましょう！

下関市では、交通の不便な地域を対象に、地域の皆さんの生活の交通を確保するため、生活バスを運行しています。（詳しい利用方法は、裏面をご覧ください。）

近年利用者数が減少傾向にあります。

生活バスを維持し存続させていく為、積極的なご利用を今一度よろしく
 お願いします。このまま低利用の状態が続けば、便数の削減等の見直しの
 検討が必要となります。

年間利用者数 (4月～3月)	R1年度	R2年度	比較利用者数
杵路子線	875人	935人	UP ↗ + 6.9%
一の俣線	623人	430人	DOWN ↘ - 31.0%
今出線	1,007人	494人	DOWN ↘ - 50.9%
一の瀬線	488人	413人	DOWN ↘ - 15.4%
計	2,993人	2,272人	DOWN ↘ - 24.1%

通院 買物 催し物など
 活用できる目的を見つけて
 月に12回は
 バスを利用しましょう♪



地域での支えが
 不可欠です！
 地域内の移動手段である
 生活バスを守っていくために
 は 住民みんなが利用し
 支えていくことが重要です。

利用料金は、距離に関係なく

1乗車100円 (小学生以下50円)

【障害者等割引】手帳等提示により料金が半額になります。

地域の移動手段「生活バス」を利用しましょう！

下関市では、交通の不便な地域を対象に、地域の皆さんの生活の交通を確保するため、生活バスを運行しています。(詳しい利用方法は、裏面をご覧ください。)

生活バスを維持し存続させていく為、積極的なご利用を今一度よろしくお願いします。

例 1) 自宅 ⇒ 西市の病院(100円) ⇒ 自宅(100円)

例 2) 自宅 ⇒ 道の駅(100円)西ノ市温泉入浴 ⇒ 自宅(100円)

年間利用者数 (4月～3月)	R1年度	R2年度	比較利用者数
柵路子線	875人	935人	UP  + 6.9%
一の俣線	623人	430人	DOWN  - 31.0%
今出線	1,007人	494人	DOWN  - 50.9%
一の瀬線	488人	413人	DOWN  - 15.4%
計	2,993人	2,272人	DOWN  - 24.1%

通院 買物 催し物など
活用できる目的を見つけて
月に12回は
バスを利用しましょう♪



地域での支えが
不可欠です！
地域内の移動手段である
生活バスを守っていくために
は 住民みんなが利用し
支えていくことが重要です。

利用料金は、距離に関係なく

1乗車100円 (小学生以下 50円)

【障害者等割引】手帳等提示により料金が半額になります。

令和4年10月1日に 下関市(菊川)生活バスのダイヤ改正を行います

主な変更点等は下記のとおりです。10月1日(土)以降に生活バスをご利用の際は、経路・発着時刻等にご注意ください。

時刻表につきましては、9月末の自治会通送において全戸配布いたします。

各路線の主な変更点・発着時刻等(ダイヤ改正後の路線図は裏面に掲載しています)

【内日・田部循環線】

- 第1便は、土曜日は運休となります。
- 第3便以降を、新設する「内日・上田部循環線」に統合します。
(第1便) バスターミナル7:15～榑崎7:31～内日河原7:47～榑崎8:02～バスターミナル8:19
(第2便) バスターミナル9:00～榑崎9:17～内日河原9:30～榑崎9:48～バスターミナル10:05

【吉賀・上田部循環線】

- 第1便は、土曜日は運休となります。
- 第3便以降を、新設する「内日・上田部循環線」に統合します。
(第1便) バスターミナル6:42～七見7:05～榑崎7:10～バスターミナル7:34
(第2便) バスターミナル9:03～榑崎9:25～七見9:34～バスターミナル9:58

【内日・上田部循環線】(新設)

- 「内日・上田部循環線」を新設します。
- 第3便は、土曜日は運休となります。
(第1便) バスターミナル10:46～七見11:14～内日河原11:32～榑崎11:47～七見11:53～バスターミナル12:20
(第2便) バスターミナル13:18～七見13:50～内日河原14:05～七見14:27～バスターミナル14:54
(第3便) バスターミナル17:22～七見17:50～内日河原18:08～榑崎18:23～七見18:29～バスターミナル18:55

【菊川・豊浦線】(※「久野線」廃止)

- 多々良発着の「久野線」を廃止します。
(第1便) バスターミナル7:12～榑崎小学校前7:34～川棚駅7:52、川棚駅8:10～榑崎小学校前8:28～バスターミナル8:52
(第2便) バスターミナル10:19～榑崎小学校前10:42～川棚駅11:00、川棚駅11:15～榑崎小学校前11:33～バスターミナル11:57
(第3便) バスターミナル12:30～榑崎小学校前12:53～川棚駅13:11、川棚駅13:18～榑崎小学校前13:36～バスターミナル14:00
(第4便) バスターミナル14:20～榑崎小学校前14:43～川棚駅15:01、川棚駅15:09～榑崎小学校前15:27～バスターミナル15:51

【上岡枝・貴飯循環線】(大きな変更はありません)

- (第1便) バスターミナル7:40～岡枝郵便局前7:52～大藤8:12～榑崎8:25～岡枝小学校前8:30～バスターミナル8:50
(第2便) バスターミナル10:39～岡枝小学校前10:58～榑崎11:03～大藤11:17～岡枝郵便局前11:36～バスターミナル11:48
(第3便) バスターミナル14:18～岡枝郵便局前14:30～大藤14:50～榑崎15:03～岡枝小学校前15:08～バスターミナル15:28
(第4便) バスターミナル16:10～岡枝小学校前16:29～榑崎16:34～大藤16:48～岡枝郵便局前17:07～バスターミナル17:19

【大野循環線】

- 第2便は、土曜日及び学校長期休業日(夏休み期間等)は運休となります。
(第1便) バスターミナル8:55～山下建設前9:22～豊東小学校前9:28～バスターミナル9:52
(第2便) バスターミナル15:33～山下建設前16:00～豊東小学校前16:06～バスターミナル16:30

【縦ノ木・保木線】(予約バス)

- 第4便は、土曜日は運休となります。
[バスターミナル出発標準時刻] (第1便) 7:00、(第2便) 8:30、(第3便) 11:30、(第4便) 15:00

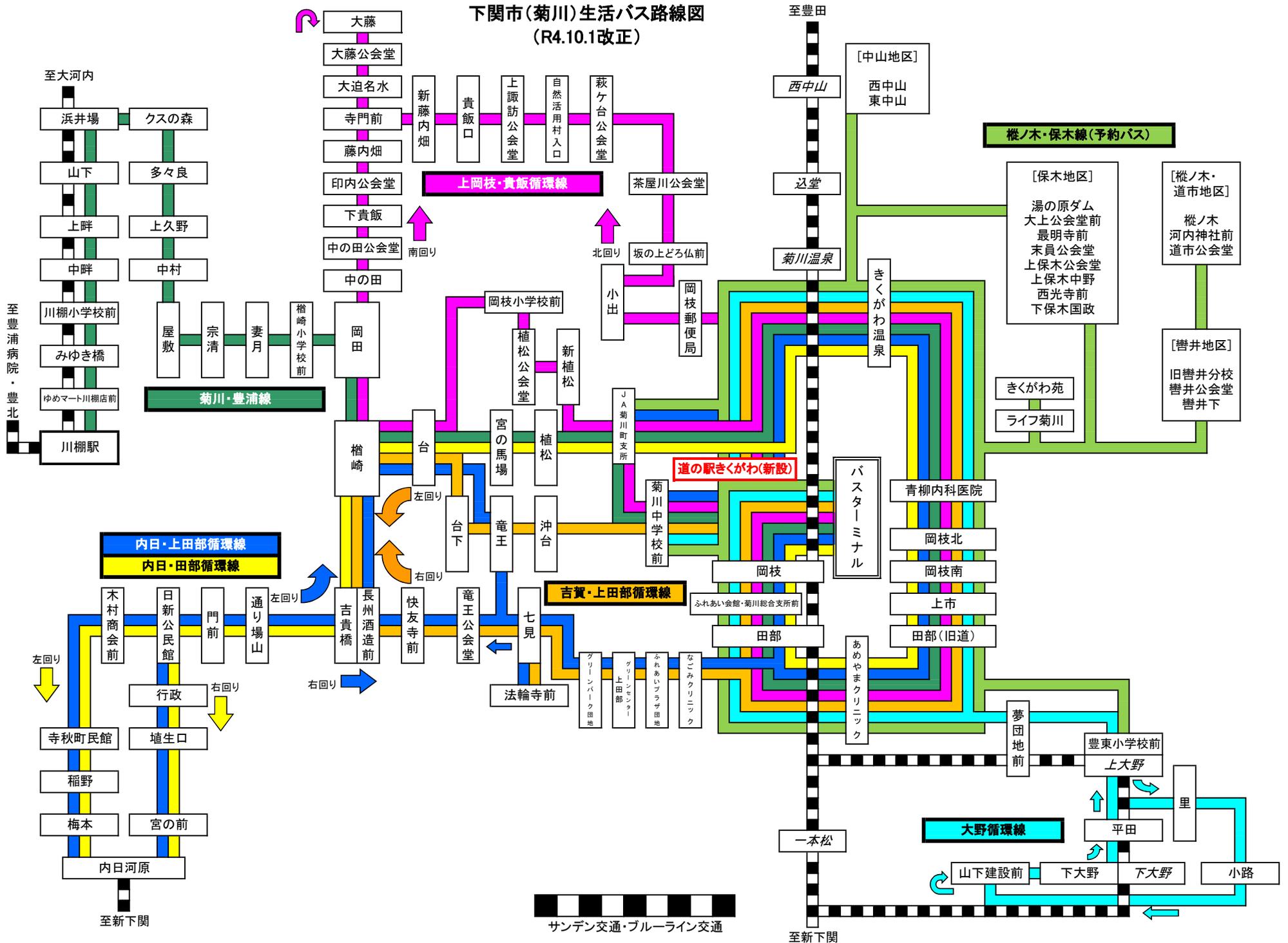
生活バスの路線図・時刻表は
こちら(下関市ホームページ)
からもご確認いただけます



お得な回数券を、バスターミナル、生活バス車内、
菊川総合支所地域政策課で販売しています
50円券×11枚入 500円
100円券×11枚入 1,000円

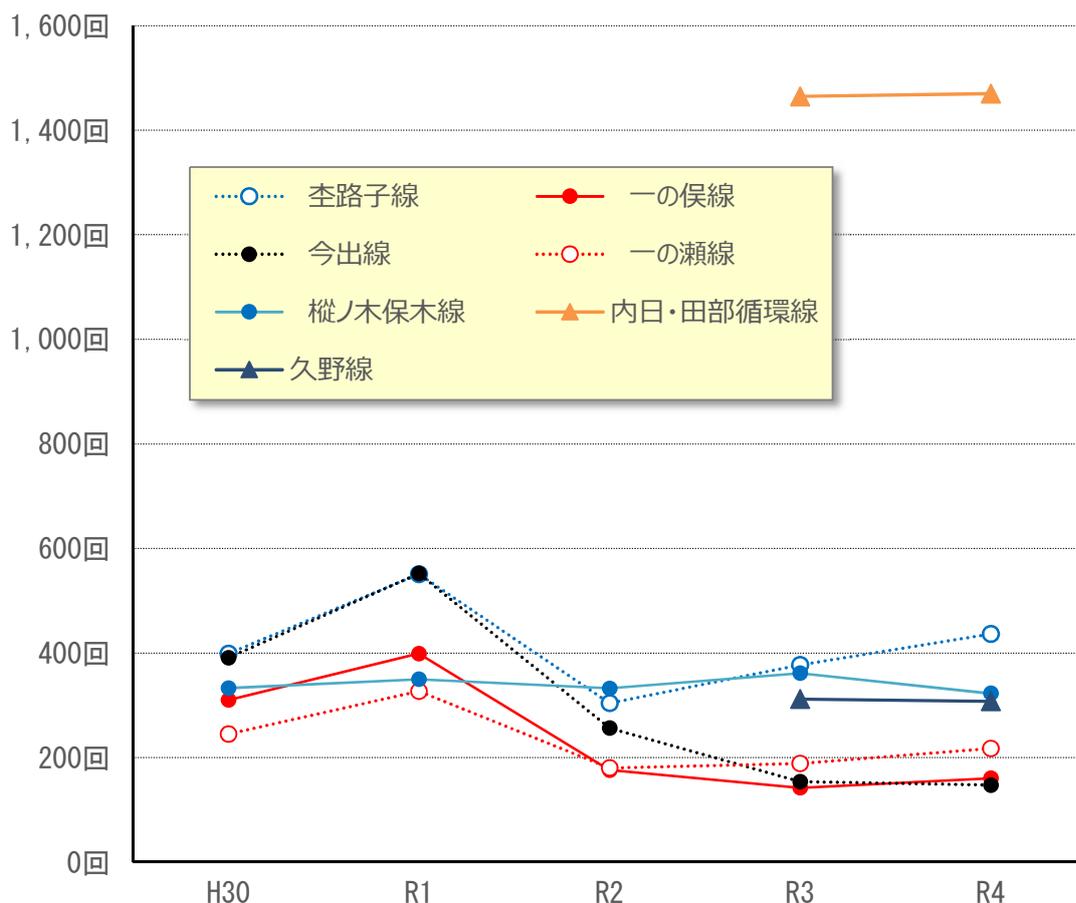
ご不明な点は、菊川総合支所地域政策課(TEL:083-287-1115)へお問い合わせ下さい

下関市(菊川)生活バス路線図 (R4.10.1改正)



協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等における二次評価結果	備考			
			③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況			⑥事業の今後の改善点	評価結果	
岩国市地域公共交通活性化再生法協議会	岩国市	谷津上線 (玖珂駅～谷津上回転場)	JR岩徳線への乗り継ぎに適したダイヤ設定を行うことが利用者ニーズに即した運行となることから、引続きJR岩徳線のダイヤに合わせた運行ダイヤとなるよう調整を行った。 また、利用者への周知については、時刻表の全戸配布や主要施設等に設置するとともにホームページ等への掲載も行っている。 なお、岩国市地域公共交通活性化再生法協議会において作成している岩国市総合時刻表および公共交通マップも活用し周知を図った。	A	C	2つの当該路線を維持することで、隣接市や市中心部への移動手段の確保、高齢者の外出促進、地域住民の活動機会の確保など地域活性化に繋がっているものと考えられる。 このため、今後も引き続きJR岩徳線・広域路線バスへの乗り継ぎに適したダイヤの設定及び啓蒙活動等の利用促進を行う。 また、利用状況に即した内容での運行便数に変更することで1運行あたりの利用者数の向上を図ることにより、持続可能な運行を目指す。	・JRの乗り継ぎに適したダイヤ設定や時刻表の全戸配布等による利用者への啓蒙活動、交通マップを敬老優待乗車証を送付する際に同時配布を行ったり、高校生を対象としたモビリティ・マネジメント事業の一環としても配布を行うといった取組を行っている点について評価できる目標達成に至らなかった系統もある。コロナ影響も大きいところであるが、それ以外の原因も把握していただきたい。			
		玖西循環線 (玖珂駅～玖珂駅)								
	第一交通株式会社	叶木線 (六呂師口～岩国駅)		岩国市地域公共交通活性化再生法協議会において作成している岩国市総合時刻表及び公共交通マップを活用し周知を図った。	A			A	利用者数の増加を図るため、令和元年度に実施した利用者アンケートをもとに、運行時間を運行事業者等とともに調整し、より利便性の高い運行となるように努める。	・厳しい状況は今後も続くと考えられるため、ウイズコロナ・アフターコロナに即した運行内容について関係者と協議を行っていただきたい。
		二鹿線 (北河内駅～岩国駅)						A		
		持ヶ峠線 (上迫～岩国駅)						C		
	下関市地域公共交通会議	下関市		上路子線 豊田総合支所～上路子	・医療機関等への時刻表掲示や制度周知のチラシを作成し、運行区域の自治会へ回覧を実施。また、自治会アプリへ時刻表等の掲載し、利用促進を図った。 ・定期的な車両内部の消毒・換気を行い、安心して利用できる環境作りに務めた。 ・委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認し、運行形態等の見直しを実施した。			A	B	・生活バス全路線1乗車ワンコイン(100円)化を継続。 ・新型コロナウイルス感染症に関する状況を注視し、安心して利用できる環境の整備や、自治会へのチラシ配布、イベント時の意識啓発活動を行い、更なる利用促進を図る。
一の俣線 豊田総合支所～佐野			A							
今出線 豊田総合支所～地吉			A							
一の瀬線 豊田総合支所～中の瀬			A							
樫の木・保木線 バスターミナル～樫ノ木			A	B		・再編実施計画に基づき、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや便数、経路、運行形態等、生活バス路線のさらなる具体的な見直しに取り組む。	・利便増進計画の策定が予定されているので、利便性の向上に繋がりが、地域のニーズを踏まえた内容になるよう策定いただき、持続可能な交通計画として実施されることを期待する。			
内日・田部循環線 バスターミナル～内日下～バスターミナル			A							
久野線 バスターミナル～多々良			A							

【実績運行回数 ※ 補助対象年度：10月～9月】



実績運行回数 (回)		H29.10 ~H30.9	H30.10 ~R1.9	R1.10 ~R2.9	R2.10 ~R3.9	R3.10 ~R4.9
豊田 -	杵路子線	399.0	551.0	304.0	377.0	436.5
	一の俣線	310.0	399.0	176.0	142.0	160.5
	今出線	391.0	552.0	256.5	154.0	147.5
	一の瀬線	245.0	327.0	180.0	188.5	217.5
菊川 -	縦ノ木保木線	333.0	349.5	332.5	361.5	322.5
	内日・田部循環線	※ 新経路にて、R2年10月より運行開始			1,465.0	1,470.0
	久野線	※			312.0	307.5

※災害等でやむを得ない連休回数含む

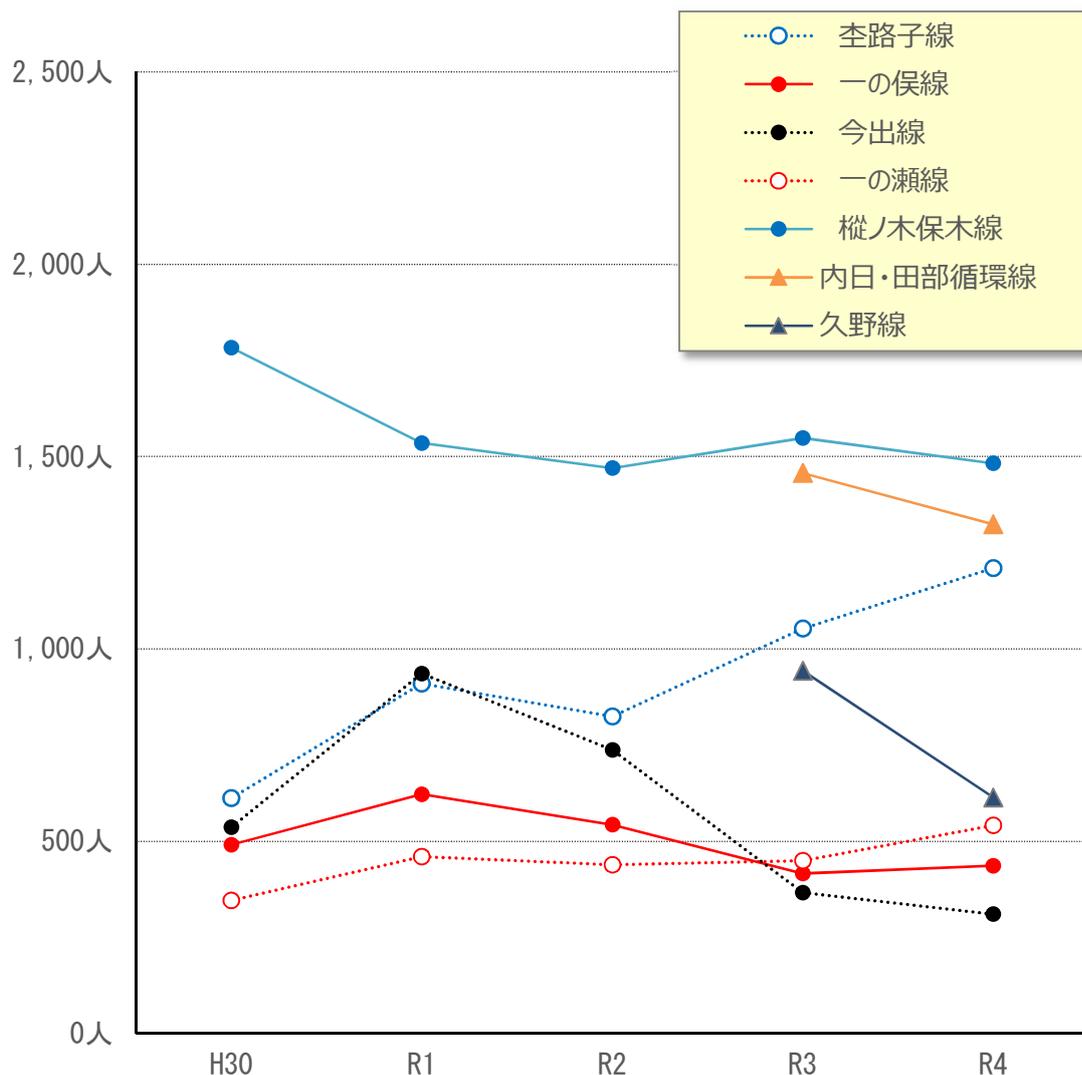
計画 (目標) 運行回数 (回)

豊田 -	杵路子線	615.0	501.0	464.0	564.0	564.0
	一の俣線	527.0	457.0	377.0	406.0	406.0
	今出線	571.0	571.0	491.0	564.0	564.0
	一の瀬線	308.0	352.0	350.0	353.0	335.0
菊川 -	縦ノ木保木線	879.0	856.0	794.0	717.0	365.0
	内日・田部循環線				1,465.0	1,470.0
	久野線				312.0	307.5

計画 (目標) に対する実績運行割合 (%)

豊田 -	杵路子線	64.9%	110.0%	65.5%	66.8%	77.4%
	一の俣線	58.8%	87.3%	46.7%	35.0%	39.5%
	今出線	68.5%	96.7%	52.2%	27.3%	26.2%
	一の瀬線	79.5%	92.9%	51.4%	53.4%	64.9%
菊川 -	縦ノ木保木線	37.9%	40.8%	41.9%	50.4%	88.4%
	内日・田部循環線				100.0%	100.0%
	久野線				100.0%	100.0%

【実績利用者数 ※ 補助対象年度：10月～9月】



利用者数 (人)	H29.10 ～H30.9	H30.10 ～R1.9	R1.10 ～R2.9	R2.10 ～R3.9	R3.10 ～R4.9
豊田 - 空路子線	612	910	824	1,053	1,210
一の俣線	491	622	543	416	436
今出線	536	936	737	366	310
一の瀬線	346	460	439	449	541
計	1,985	2,928	2,543	2,284	2,497
目標利用者数	-	-	-	2,350	2,350
目標達成率	-	-	-	97.2%	106.3%

利用者数 (人)	H29.10 ～H30.9	H30.10 ～R1.9	R1.10 ～R2.9	R2.10 ～R3.9	R3.10 ～R4.9
菊川 - 縦ノ木保木線	1,783	1,535	1,470	1,548	1,482
内日・田部循環線	※ 新経路にて、R2年10月より運行開始			1,457	1,324
久野線	※ 新経路にて、R2年10月より運行開始			943	614
計	-	-	-	3,948	3,420
目標利用者数	-	-	-	5,610	5,610
目標達成率	-	-	-	70.4%	61.0%
参考- 菊川全域 (7路線) 計	13,918	13,459	13,528	12,134	11,893